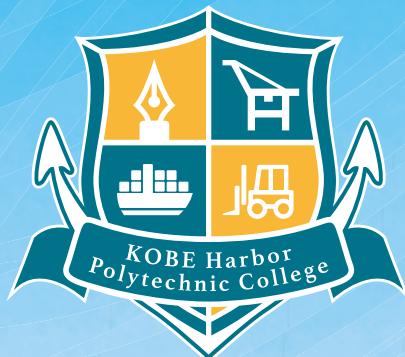


港湾短大神戸校

Kobe Harbor Polytechnic College

CAMPUS GUIDE 2023



みなとKOBEで

港で働くスキルを
身につける！



日本のいま、 そして未来を支える 港湾のスペシャリストへ。

港湾短大神戸校はその名のとおり、港湾での業務に必要な知識とスキルを身に付けるための学校です。現代社会において、貿易や物流は国家の原動力と言えるでしょう。その拠点としてますます重要性を増す港湾というステージで活躍する実践技術者を目指します。



ますます高まる、港湾・物流業界の人材ニーズ

私たちのまわりにある品物は、そのほとんどが国内外の生産地から運ばれてきています。そんな物の流れを「物流」といい、その主軸を担うのが「輸送」です。海に囲まれた日本にとって海上輸送は不可欠で、貿易の99%は海運によるものです。さらに、物流は輸送だけでは成り立ちません。貨物の受け渡しや荷捌き、保管といった工程が必要で、輸出入をはじめとする手続きや各種証明などの業務も発生します。そんな海と陸を結ぶのが港湾であり、ここでの仕事が日本の経済を、そして私たちの暮らしを支えています。

現在、定期貨物船が運ぶ貨物の約90%がコンテナによるものです。コンテナとは、貨物を入れて輸送するための金属の箱で、船や貨物列車、トラックにそのまま積み込みます。その発明によって、貨物を個々に扱ってい

KOBE HARBOR POLYTECHNIC COLLEGE



た荷役作業を大幅に省略しました。国際海上輸送において、コンテナ貨物の取扱量は年々増加しており、コンテナを運ぶ巨大クレーンなどの重機や機器の運転技能者、物流システム技術者などへのニーズが高まっています。

それとともに、貿易実務の重要性も増しています。貿易の専門知識とコミュニケーション能力、あるいは流通における物の管理や情報処理の技能、技術を生かして、より効率的に円滑な港湾運送を担う人材が求められています。

古くから日本有数の国際貿易港として発展してきた神戸港。ここには多くの物流関連企業が立地しており、神戸ポートアイランドにある本校では、将来の舞台を肌で感じながら港湾業務の実践を学びます。

貿易実務のスペシャリストを目指す

学科紹介

国際物流のルール、税関等に対する輸出入手続きや、港湾における貨物の流れをコントロールするための多様な技術を習得し、貿易や物流企業の**専門事務職**としての就職を目指します。



港湾技術科

港湾の現場管理技術者を目指す

学科紹介

各種荷役機械の特性や運転技術を習得するだけでなく、コンピュータを利用した物流管理業務に関する技術を習得し、関連企業の**現業技術者**としての就職を目指します。



港湾ロジスティクス科

※概ね 55 歳未満の方が対象になります。

企業のニーズに即応した実践技術者を目指す

学科紹介

港湾荷役作業を中心に、物流システムの知識・技術を習得し、港湾関係企業での6か月間の**就労型実習**（雇用契約有り）を通じて、港湾物流企业への**即戦力**として就職を目指します。



CONTENTS

港湾を知る	02 ~ 03
もくじ・学科紹介	04 ~ 05
港湾流通科	06 ~ 09
港湾技術科	10 ~ 13
港湾ロジスティクス科	14 ~ 17
修了生の活躍事例	18 ~ 20
キャリア支援・就業実績	21
入校までの流れ	22
入校状況	22
Q&A	23
入校試験スケジュール	24 ~ 25
学費について／学費の援助について	26 ~ 27
校長挨拶	28
Open Campus (交通アクセス)	29
Kobe Area MAP	30 ~ 31

取得を目指す資格の詳細

貿易実務検定 (B級、C級)

流通 ロジ

総合的な貿易実務能力と貿易英語の能力を判定する検定試験で、A・準A・B・C級があります。1年生はC級、2年生はB級取得を目指します。

STC Associate(安全保障輸出管理実務能力認定試験 初級)

流通

輸出に関して、「外国為替及び外国貿易法」に基づいた輸出管理や関連業務に関する適切な実務能力を証明する試験です。

通関士

流通

物品の輸出入者が通関手続きを業者に依頼した際に、通関手続の代行や税關へ申請をするのに必要な貿易業界で唯一の国家試験です。

ビジネス・キャリア検定／

3級ロジスティクス・オペレーション

流通

物流センターや倉庫での荷役・保管、輸送管理、流通加工・梱包などの業務に必要な知識を証明する資格です。

ビジネス・キャリア検定／

3級ロジスティクス管理

流通

物流管理分野唯一の公的資格で、物流管理や在庫管理、物流業務管理など管理・運営に関する体系的な知識を証明する資格です。

こんな仕事がしたい

- 貿易事務 ○海運貨物取扱業務
- 通関業務 ○倉庫管理業務
- 本船荷役責任者（フォアマン）
- コンテナプランナー ○検数・検量・検査業務
- 船舶関連業務 ○航空貨物代理店業務

こんな仕事がしたい

- 港湾荷役機械のオペレーター
- 港湾荷役作業の現場責任者
- 本船荷役責任者（フォアマン）
- 倉庫管理業務
- コンテナプランナー

こんな仕事がしたい

- 海運貨物取扱業務 ○倉庫管理業務
- コンテナプランナー ○検数・検量・検査業務
- 港湾荷役作業の現場責任者
- 港湾荷役機械のオペレーター
- 本船荷役責任者（フォアマン）
- 航空貨物代理店業務

取得を目指す資格

- 貿易実務検定（B級、C級） ○通関士
- STC Associate（安全保障輸出管理実務能力認定試験 初級）
- ビジネス・キャリア検定／3級ロジスティクス・オペレーション
- ビジネス・キャリア検定／3級ロジスティクス管理
- Microsoft Office Specialist (Excel)
- フォークリフト運転技能講習
- 玉掛け技能講習

取得を目指す資格

- 移動式クレーン運転士免許
- クレーン・デリック運転士免許（クレーン限定）
- 大型特殊自動車運転免許 ○揚貨装置運転士免許
- 危険物取扱者乙種第4類 ○フォークリフト運転技能講習
- 玉掛け技能講習
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

取得を目指す資格

- 貿易実務検定（C級） ○移動式クレーン運転士免許
- クレーン・デリック運転士免許（クレーン限定）
- 大型特殊自動車運転免許 ○揚貨装置運転士免許
- 危険物取扱者乙種第4類 ○フォークリフト運転技能講習
- 玉掛け技能講習
- フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

移動式クレーン運転士免許 ★

技術 ロジ

全ての移動式クレーンを運転・操作することができる国家試験です。

クレーン・デリック運転士免許(クレーン限定) ★

技術 ロジ

走行せず、固定された状態のクレーンを操作するための資格です。吊り上げ荷重5t以上を含め、全てのクレーンを操作することができる国家試験です。

大型特殊自動車運転免許 ★

技術 ロジ

公道においてフォークリフトやショベルカー、キャタピラ付車両等を走行するために必要な免許です。

※普通自動車免許を取得している場合、学科試験は免除となります。

揚貨装置運転士免許 ★

技術 ロジ

揚貨装置とは、船舶にとりつけられたデリックやクレーンの設備のことをいい、それらを運転・操作することができる国家試験です。

危険物取扱者乙種第4類

技術 ロジ

ガソリンなどの引火性液体の取扱いおよび立会いができる資格です。

Microsoft Office Specialist (Excel)

流通

Microsoft社のアプリケーションであるExcelの機能をどれだけ理解し、使いこなせるを認定する制度です。実務で求められるパソコンスキルを客観的に測る指標として、世界各国で実施されている資格です。

フォークリフト運転技能講習 ●

流通 技術 ロジ

最大荷重1t以上のフォークリフトを操作・運転できる資格です。

兵労基安登録第200号 登録有効期限:2024年3月30日

玉掛け技能講習 ●

流通 技術 ロジ

玉掛けとは、クレーン等に物を掛け外しする作業のことです。クレーンの能力が1t以上の場合に、荷物にワイヤーを掛けて吊り上げるための資格です。

兵労基安登録第201号 登録有効期限:2024年3月30日

フルハーネス型墜落制止用器具特別教育 ●

技術 ロジ

高所で作業する際に着用が義務付けられている、フルハーネス型の墜落制止用器具を使用するために必要な資格です。

●印の資格は当校の実習にて取得します。

★印の資格は当校の実習で練習し、校外で受験します。

無印の資格は校外で受験します。

港湾流通科



貿易の自由化やビジネスのグローバル化により、国際間のモノの売買取引に関するルールや税関等への輸出入手続き、港湾における貨物の流れをコントロールするためのスペシャリストが求められています。

港湾流通科では、貿易や通関における知識と実践技術、流通における物の管理と情報処理に関する技能・技術を習得します。

貿易実務のスペシャリストを目指しています。

校内の実習で取得可能な資格

▶ フォークリフト運転技能講習（兵労基安登録第 200 号 登録有効期限：2024 年 3 月 30 日）

▶ 玉掛け技能講習（兵労基安登録第 201 号 登録有効期限：2024 年 3 月 30 日）

授業・選択実習でサポート可能な資格 ※各自校外での受験が必要（受験料等自己負担）

▶ 貿易実務検定（B 級、C 級）

▶ 通関士

▶ STC Associate（安全保障輸出管理実務能力認定試験 初級）

▶ ビジネス・キャリア検定／3級ロジスティクス・オペレーション

▶ ビジネス・キャリア検定／3級ロジスティクス管理

▶ Microsoft Office Specialist (Excel)



港湾荷役システム実習

カリキュラム3つの特色/

貿易実務



- ・貿易実務実習
- ・輸出入関連業務
- ・貿易書類の作成

港湾技術



- ・港湾における船内、沿岸荷役計画の作成
- ・コンテナ船の積付け計画の作成
- ・輸出入貨物の輸送管理

物流管理



- ・在庫管理システムの作成
- ・輸配送の管理

▶主なカリキュラム

一般科目

- ・英語
- ・キヤリア形成概論
- ・英語会話
- ・職業社会概論
- ・物理
- ・数学

専門科目

- ・港湾総論
- ・港湾産業論
- ・貿易概論
- ・トレードアドバンス
- ・グローバルコミュニケーション
- ・国際物流論
- ・通関実務実習
- ・荷役機械運転実習

- ・ストウェージプラン作成実習
- ・港湾情報処理実習
- ・データ処理システム実習
- ・総合制作実習



講師からのメッセージ

**日本の輸出入を支える仕事で
夢・意欲・情熱を持ち未来へ進んで行きましょう**

港湾流通科講師 植田 あきつ

今、手にしているスマートフォン、着ている服、今日食べた野菜や果物など、いつも目にしている生活に必要なモノが輸入され皆さんのお手元に届くまでには多くの手続きが必要です。また、日本で作った品質の高いモノを輸出する時も同じです。

そのうえ、そのモノの種類によって手続きの方法や手続きに必要な書類が異なり、複雑な作業が求められるので専門知識が必要です。そのため、皆さんに代わってこれらの作業を専門にしてくれるところが、「海運貨物取扱業」や「通関業」の会社です。

港湾流通科の修了生の多くは、この専門の会社で、輸出入に必要な手続きとそのための書類の作成等をする「貿易事務」や、輸出入貨物の税金を納める手続きや輸出入許可を得る手続き等を担当する「通関業務」の仕事に就いています。

港湾流通科で専門の知識を学び、「日本の輸出入を支える貿易事務や通関の仕事で活躍したい」という夢・意欲・情熱を持ち、未来へ進んで行きましょう。





通関士の資格を生かして働く、そんな未来を思い描いています。



加川 将大さん

港湾流通科 1年
神戸鈴蘭台高等学校出身

通関士の資格が取れる、それが入校の決め手

長引くコロナ禍で進路に対する思いも揺れ動いていた時、担任の先生から紹介されたのがこの学校でした。パンフレットを見てみると、いろんな資格が取れて、学費も安い。しかも、それまで想像もしていなかった貿易関係、特に通関士の資格が取れると知り、入校を決めました。

授業を頑張れば資格が取れる

目指しているのは、もちろん通関士の資格取得です。まだ、そのための授業が始まる前に試験を受けてみましたが、とても難しく、授業を受けて頑張ろうと思っています。四年制大学だと、通関士の資格は専門の学校に通わないとなかなか取れませんが、ここなら授業だけで取得することができます。

資格を生かした営業職が目標

以前、修了後は通関士として働きたいと思っていました。しかし、先生方のお話を聞きしたり、実際に通関士の勉強をしてみて、通関業務そのものを仕事にするよりも、資格を生かして営業のような発展性のある仕事をしたいと思うようになりました。今はそれが将来の目標です。

四年制大学にない魅力と強みがここにある

大学に行くのもいいけれど、受験勉強が苦手な人や、4年も学校に通いたくない人にはこの学校がおすすめです。2年間で学べるし、学費も安い。また、就職したら大卒よりも実践を知っているのが強みになります。

►修了後に目指せる主な仕事（企業毎に名称が異なったり、仕事の範囲が違う場合があります）

貿易事務

貨物の輸出入に必要な書類の作成・提出、税関への輸出入申告、貨物を載せる船の手配、貨物の積み下ろし作業の手配を行う。

通関業務

税関からの輸出入許可の取得や、外国貨物の運送手続き、関税の支払いなどを行う。

コンテナプランナー

貨物を船に積む位置の計画、作業スケジュール計画、コンテナの管理を行う。

倉庫管理業務

お客様から預かる貨物の保管方法の決定や保管時の品質管理、貨物の輸送手配などを行う。

本船荷役責任者（フォアマン）

船への貨物の積み下ろしなどの荷役作業の計画、実施を行う現場最高責任者。

検数・検量・検査業務

荷主や作業会社、船会社とは異なる第三者としての公正な立場で、貨物の数量や状態を確認し、証明書を行なう。



高校時代に志した貿易事務に進むことができました。



橋本 真衣さん

港湾流通科 2年
神戸商業高等学校出身

貿易の仕事を目指して入校

この学校への入校は、貿易に興味を持ったのが始まりです。高校のとき、校内の課題研究発表会で貿易をテーマに発表した先輩がいて、その内容が面白かったんです。商品の輸入についての研究で、私もそんな仕事をしてみたいと思いました。そのためにはどんな勉強をすべきか考えたとき、いとこがこの学校に通っていて、その話を聞いてオープンキャンパスに参加することにしました。他の学校も見たんですが、専門的に勉強できるのはこの学校だと思い、入校することにしました。

実践的で興味深い授業内容

期待していたとおり、この学校の授業は仕事でそのまま使える、すごく実践的なものでした。高校までの勉強とは違って興味が湧きそうな内容が多く、例えば、私の好きな「コンテナ論」は、現場の実務を経験された先生の授業で、港の仕組みや効率的なコンテナの積み方などを教えてもらえて、とっても面白いんです。この他にも、勉強が嫌いという人も好きになりそうな授業がたくさんあります。

授業で着実に資格を取得

入校してから取った資格は、フォークリフト、玉掛け、貿易実務検定C級、STC、マイクロソフトのエクセルで、すべて授業だけで取れました。フォークリフトは最初ちょっと不安でしたが、やってみるととっても楽しく、しっかり有資格者になりました。今、高校のときに取れなかつた日商の検定に向けて勉強中で、修了までには合格したいです。

将来の夢へ、資格が確実に後押し

先生と学生の距離が近いことが、この学校のよさのひとつだと思います。資格や検定などと直結する授業が充実していて、少人数でわかりやすいですね。資格は間違いなく就職に有利です。私も港湾を基盤とする物流の会社に、貿易事務として採用をいただきました。もともと、私がこの道を選んだのは、人の役に立ちたいという気持ちからです。与えられた業務をきちんとこなして、取引先からも、会社からも喜ばれる仕事を心掛けたいです。

▶就職実績

貿易事務、通関業務、コンテナプランナー等の職種で活躍しています。

**就職率
100%**

2021年3月修了生実績

過去3年間の就職先（順不同・敬称略）

主に国際貨物取扱業 輸出入通関業 物流業 など

インターナショナルエクスプレス(株)	日新運輸(株)
(株)エス・ディ・ロジ	日発運輸(株)
F-LINE(株)	日本梶包運輸倉庫(株)
川西倉庫(株)	日本物流センター(株)
是則運輸倉庫(株)	(株)日本トラフィックサービス
五洋ロジテム(株)	早駒マリンサービス(株)
山九(株)神戸支店	(株)日立物流西日本
(株)スカイ・サポート・サービス	(株)ヒラノ・スカイ・サービス
(一社)全日検神戸支部	兵機海運(株)姫路支店
中谷商運(株)	三井倉庫港運(株)
(株)日新	

港湾技術科



港湾産業は、物流・流通の機能を担う産業であり、貿易立国としての重要な産業の一つです。現代の港湾技術は機能化、IT化され、取り扱う貨物も多様化し、新しい技術に対応できる人材が必要とされています。

港湾技術科では、港湾荷役機械の運転技術、港湾業務の知識、港湾荷役システムの構成と自動化についての技能・技術を習得します。

港湾の現場管理技術者を目指しています。

校内の実習で取得可能な資格

- ▶ フォークリフト運転技能講習（兵労基安登録第 200 号 登録有効期限：2024 年 3 月 30 日）
- ▶ 玉掛け技能講習（兵労基安登録第 201 号 登録有効期限：2024 年 3 月 30 日）
- ▶ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

授業・選択実習でサポート可能な資格 ※各自校外での受験が必要（受験料等自己負担）

- ▶ 移動式クレーン運転士免許
- ▶ クレーン・テリック運転士免許（クレーン限定）
- ▶ 大型特殊自動車運転免許
- ▶ 揚貨装置運転士免許
- ▶ 危険物取扱者乙種第4類



リーチフォークリフト運転実習

カリキュラム3つの特色/

物流管理



- ・物流の基本的な仕組み
- ・港および船舶の仕組み
- ・倉庫、港湾の仕事に必要な技能・技術
- ・倉庫、物流センターの運営、管理

港湾技術



- 移動式クレーン運転実習
- ・荷役機械（ホイローダ、フォークリフト、天井クレーン、移動式クレーン）の点検方法、安全管理
 - ・資格取得に向けた基本的な操作技術
 - ・実践的な運転技術、荷役技術の向上
 - ・荷役現場で必要な技術の習得（玉掛け、コンテナラッピング等）

自動化技術



コンテナクレーンシミュレータ実習

- ・物流情報処理の技能・技術
- ・荷役システムの機械化、自動化、無人化に対応できる技能・技術

▶主なカリキュラム

一般科目

- | | |
|-------|-----------|
| ・物理 | ・キャリア形成概論 |
| ・数学 | ・職業社会概論 |
| ・英語 | |
| ・英語会話 | |

専門科目

- | | |
|---------|-----------|
| ・港湾運送概論 | ・港湾管理論 |
| ・荷役実務 | ・港湾産業論 |
| ・海運論 | ・荷役機器制御 |
| ・港湾荷役機械 | ・港湾機械運転実習 |

- ・港湾システム実習
- ・荷役機械制御実習
- ・総合制作実習



講師からのメッセージ

日本を代表する神戸港で
港の仕事を学んでみませんか？

港湾技術科講師 奥園 耕一

みなさんの生活に必要不可欠な食料品や衣料品をはじめ、自動車や機械、原油、天然ガスなどの日本に輸入される貨物、あるいは日本から輸出される貨物全体の 99.6%は、船で運ばれています。

港では、船に貨物を積み込むための計画を立てる仕事、計画通りに貨物を積み込むために安全かつ迅速に指揮・監督する仕事、巨大クレーンを操縦し、船に貨物を積み込む仕事など様々な仕事があります。

そんな仕事に興味がある人、とにかくスケールの大きな仕事をしたい人、巨大クレーンを思いのままに操縦してみたい人、日本を代表する神戸港で港について学んでみませんか？





ここでの勉強の先に、はっきりとガントリークレーンが見えています。



久 壮大郎さん

港湾技術科 1年
香住高等学校出身

漁師のタマゴから港湾へ路線を変更

高校は海洋科の水産系でした。漁師になりたくて入り、そのつもりで勉強をしていたんです。しかし、高校3年になつて進路を決めるとき、両親から大学へ行つてはどうかと勧められました。そこで思い浮かんだのが、2年生のときに先生に紹介していただいたこの学校です。ここで資格を取れば仕事にそのまま役立つし、両親も納得します。そんな経緯で入校を決めました。

頑張れば、希望の仕事に直結

この学校のよさは就職がしやすいことで、就職率はほぼ100%です。今、港湾は人手不足が進んでいてこの学校にも募集がすごく来るらしいので、将来はかなり有望かと思います。ぼくの希望はクレーンを操作する仕事で、特に港湾技術科の憧れでもある大型のガントリークレーンのオペレーターを目指しています。実際に機械を運転する実習の授業はとても楽しいのですが、座学は苦手。将来の夢実現のために頑張っています。

一人一人を熱心にサポート

先生方がとても熱心なのもこの学校のいいところです。例えばクレーンの試験ではすごく遅くまで残って、丁寧に指導をしていただきました。少人数なので、一人一人に目が届くんでしょうね。ときには厳しく、課題を全員が終わるまで帰さないみたいなこともあります。しかし、全力でサポートしていただける心強い存在です。

どんな経験でも、ここからがスタート

ぼくは水産系でしたが、普通科から来る人や社会に出てから入校する人など、いろんな経歴の人がこの学校で学んでいます。クレーンを運転したことがなくても、知識がなくても大丈夫。全員同じスタートラインから始めるので、心配は要りません。ぼくはこれまでにフォークリフトと玉掛けの資格は取ったので、これから天井クレーン、移動式クレーンの資格取得に向けて頑張るぞという感じです。

▶修了後に目指せる主な仕事（企業毎に名称が異なったり、仕事の範囲が違う場合があります）

港湾荷役機器のオペレーター

ガントリークレーンやトランクスファーカークレーン、アンローダー等の港湾荷役機械及びフォークリフト等の荷役機械の運転士。

港湾荷役作業の現場責任者

港における荷役作業を安全かつ迅速に指揮、監督する責任者。

本船荷役責任者（フォアマン）

船への貨物の積み下ろしなどの荷役作業の計画、実施を行う現場最高責任者。

倉庫管理業務

お客様から預かる貨物の保管方法の決定や保管時の品質管理、貨物の輸送手配などを行う。

コンテナプランナー

貨物を船に積む位置の計画、作業スケジュール計画、コンテナの管理を行う。



港湾で働くという目標に向かってまっすぐ歩んでいます。



馬渡 祐輔さん

港湾技術科 2年
神戸村野工業高等学校出身

高1で興味を持ち、高2で入学を決意

この学校を知ったのは高校1年生のときでした。父は港湾とは関係ないですが、こういう学校があるよと紹介してくれたんです。卒業までまだでしたが、オープンキャンパスに参加してみて、勉強する内容や就職後の仕事などにすごく興味を持ちました。それまで高校卒業後は就職するつもりでいましたが、こういう方向もいいかなと思うようになりました。2年生の頃には、ここで学んで資格を取ろうと心に決めていました。

授業で技能を確かに習得

入校していろんな機械を動かしてみて、思ったほど簡単じゃないと痛感しました。例えば天井クレーンの場合、コースどおりに動かすわけですが、どうしてもタイミングがずれるなど、ちょっとしたミスが出来てしまいます。でも、授業で何度もやっていくうちに、実習が面白くなってミスもなくなっています。こうして上達していくのが、この学校の良さなんだと思いました。

資格取得に最適な環境

この学校に入ってから、フォークリフト、玉掛け、天井クレーン、移動式クレーン、揚貨装置の資格を取りました。今、危険物乙種の合格発表待ちで、就職までにはけん引免許も狙っています。資格試験では学科試験もありますが、わからないことは先生に気軽に質問できますし、わかりやすく教えていただけます。先に資格を取った友だちに教えてもらうなど、学生同士で助け合うこともよくあります。

将来、やりがいのある仕事を望むなら

就職先は、港湾業務を総合的に行う会社に決まっています。夢はもちろんガントリークレーンに乗ることですが、とにかく配属された部署の仕事に頑張ろうと思っています。機械に興味がある人や港湾で働きたいと思っている人には、この学校をお勧めです。いろんな資格が取れるのはもちろん、その先に待っているのは社会に不可欠な港湾の仕事です。自分たちがみんなの暮らしを支えているという、誇りとやりがいのある未来につながっています。

▶就職実績

港湾荷役のオペレーター、港湾荷役作業の現場責任者、本船荷役責任者（フォアマン）等の職種で活躍しています。

**就職率
100%**

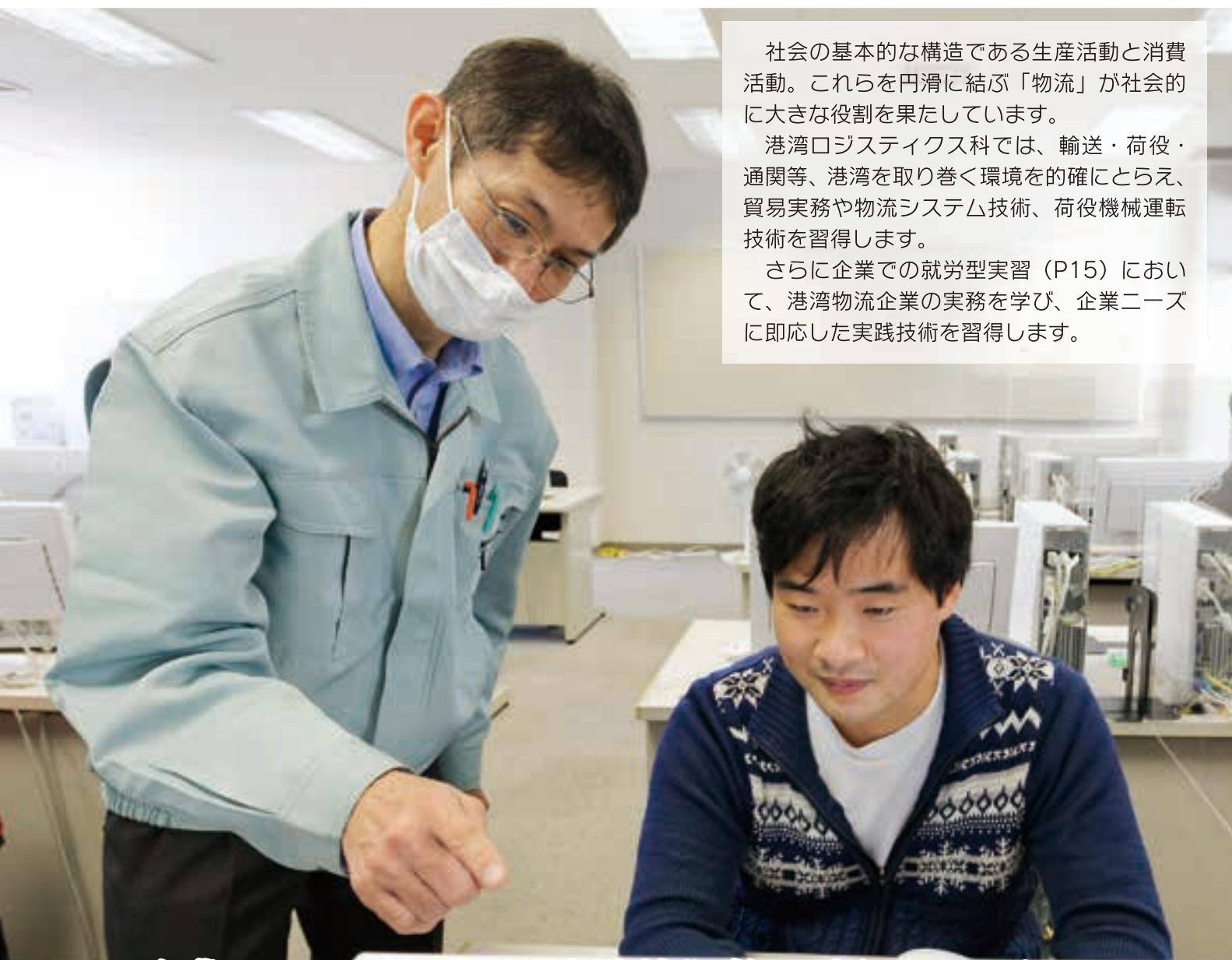
2021年3月修了生実績

過去3年間の就職先（順不同・敬称略）

主に港湾運送業 倉庫業 など

F-LINE（株） (株) 上組	住井運輸（株） (株) 辰巳商会
神戸サンソー港運（株） (株) 神戸埠頭梱包センター	中央港運（株） 日本港運（株）
甲陽運輸（株） (株) 後藤回漕店	日本通運（株） 山陰支店 博多港運（株）
山九（株） 昌栄運輸（株）	博菱港運（株） 盛興業（株）
神港作業（株） 神菱港運（株）	森本倉庫（株） (株) ユニエツクス NCT

港湾ロジスティクス科



社会の基本的な構造である生産活動と消費活動。これらを円滑に結ぶ「物流」が社会的に大きな役割を果たしています。

港湾ロジスティクス科では、輸送・荷役・通関等、港湾を取り巻く環境を的確にとらえ、貿易実務や物流システム技術、荷役機械運転技術を習得します。

さらに企業での就労型実習（P15）において、港湾物流企業の実務を学び、企業ニーズに即応した実践技術を習得します。

企業のニーズに即応した実践技術者を目指しています。

校内の実習で取得可能な資格

- ▶ フォークリフト運転技能講習（兵労基安登録第 200 号 登録有効期限：2024 年 3 月 30 日）
- ▶ 玉掛け技能講習（兵労基安登録第 201 号 登録有効期限：2024 年 3 月 30 日）
- ▶ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

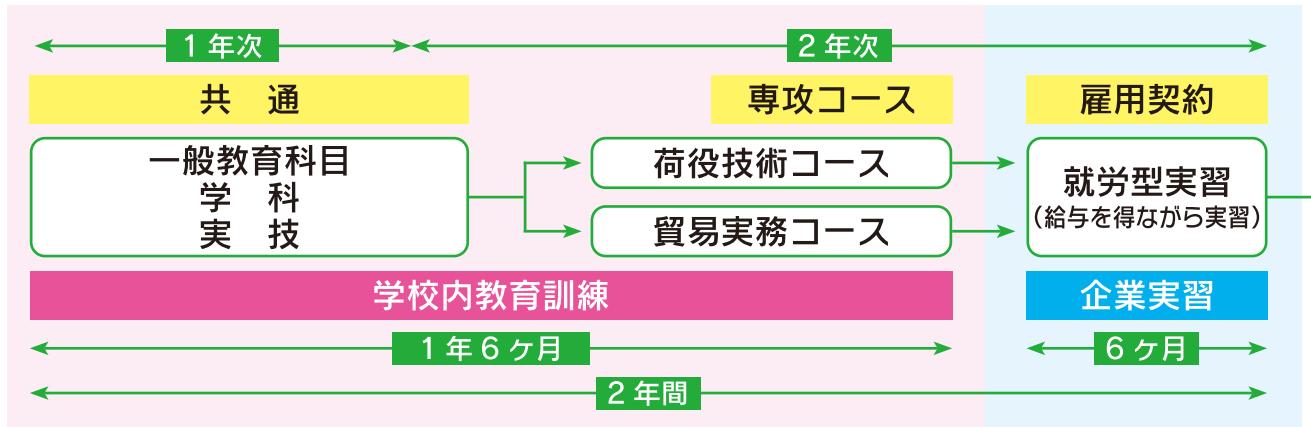
授業・選択実習でサポート可能な資格 ※各自校外での受験が必要（受験料等自己負担）

- ▶ 貿易実務検定（C 級）
- ▶ 移動式クレーン運転士免許
- ▶ クレーン・デリック運転士免許（クレーン限定）
- ▶ 大型特殊自動車運転免許
- ▶ 握貨装置運転士免許
- ▶ 危険物取扱者乙種第4類



フォークリフト運転実習

▶ 2年間の教育訓練



正社員就職

▶ 主なカリキュラム

一般科目	・物理	・職業社会概論	・港湾機械運転実習	・倉庫概論	・物流実務実習
	・数学		・物流機械工学概論	・物流品質管理	・物流情報処理実習
	・英語		・国際物流論	・港湾貨物論	・流通システム設計
	・キャリア形成概論		・トレードアドバンス	・物流情報処理	・就労型実習
専門科目					

※就労型実習について

港湾ロジスティクス科の大きな特徴として、6か月間の就労型実習があります。

2年間の教育訓練課程の内、1年6か月は学校内で港湾荷役、港湾流通に関する学科と実技を学び、最後の6か月は本課程の総仕上げとして、企業での就労型実習を行います。この就労型実習では、企業と雇用契約を結び、企業の中で仕事をしますので、その間の給与が支給されます。



天井クレーン運転実習



大型特殊自動車運転実習



貿易概論（学科）



港湾業務に将来性を感じ学生に戻って再スタートしました。

永井 飛鳥さん

港湾ロジスティクス科 1年
東播工業高等学校出身



港湾の仕事はこれからも有望

高校卒業後、製造業の会社に就職しました。そこで工場勤務を3年半しましたが、少しずつその仕事の将来性に不安を感じるようになっていました。そんなとき、知り合いに港湾の仕事をしている人がいて話を聞いてみると、とても魅力的でした。港湾の仕事はなくなることはないし、工場での仕事よりも収入面も望めそうだったからです。そこで、その方向に進もうと退職を決意しました。

現場と事務、どちらにも進めるロジ科を選択

しかし、港湾での仕事をするためには資格が必要。そこで、この学校のことを知って入校することにしました。決め手はとにかく資格が取れることと、2年生の後半から就労型実習が始まり、実質1年半で働き始められました。また、港湾ロジスティクス科に決めたのは、カリキュラムが幅広く、現場と事務のどちらにも進めるからです。

まずは貿易実務C級、技術系もしっかりと

今のところ、将来は事務職に就きたいと考えていますが、まだ具体的に決めていないので、現場の資格も取っておこうと思っています。事務系なら貿易実務C級は最低限取得しておきたいのですが、貿易実務の授業はこの資格につながるので、とてもためになっています。また、技術系の資格としては、最近、大型特殊自動車免許を取ることができました。これから天井クレーン、移動式クレーンなどの資格も取っていこうと思います。

楽しい学生生活、しかし、将来のために気を引き締めて

学生生活での楽しみは、友だちとの月一回のフットサルです。学生に戻ってみて思うのは、とても気楽だということ。上司もいないし、自分のためだけに頑張ればいいのですから。でも、やらなければ自分の将来が無くなってしまうので、気を緩めることなく勉強していくかなくてはなりません。来年に向けて、授業で取れる資格は全部取ったうえで、さらにプラスアルファになりそうな資格を見つけてチャレンジするつもりです。

▶修了後に目指せる主な仕事（企業毎に名称が異なったり、仕事の範囲が違う場合があります）

貿易事務

貨物の輸出入に必要な書類の作成・提出、税関への輸出入申告、貨物を載せる船の手配、貨物の積み下ろし作業の手配を行う。

通関業務

税関からの輸出入許可の取得や、外国貨物の運送手続き、関税の支払いなどを行う。

コンテナプランナー

貨物を船に積む位置の計画、作業スケジュール計画、コンテナの管理を行う。

倉庫管理業務

お客様から預かる貨物の保管方法の決定や保管時の品質管理、貨物の輸送手配などを行う。

本船荷役責任者（フォアマン）

船への貨物の積み下ろしなどの荷役作業の計画、実施を行う現場最高責任者。

港湾荷役機器のオペレーター

ガントリークレーンやトランスクレーン、アンローダー等の港湾荷役機械及びフォークリフト等の荷役機械の運転士。

港湾荷役作業の現場責任者

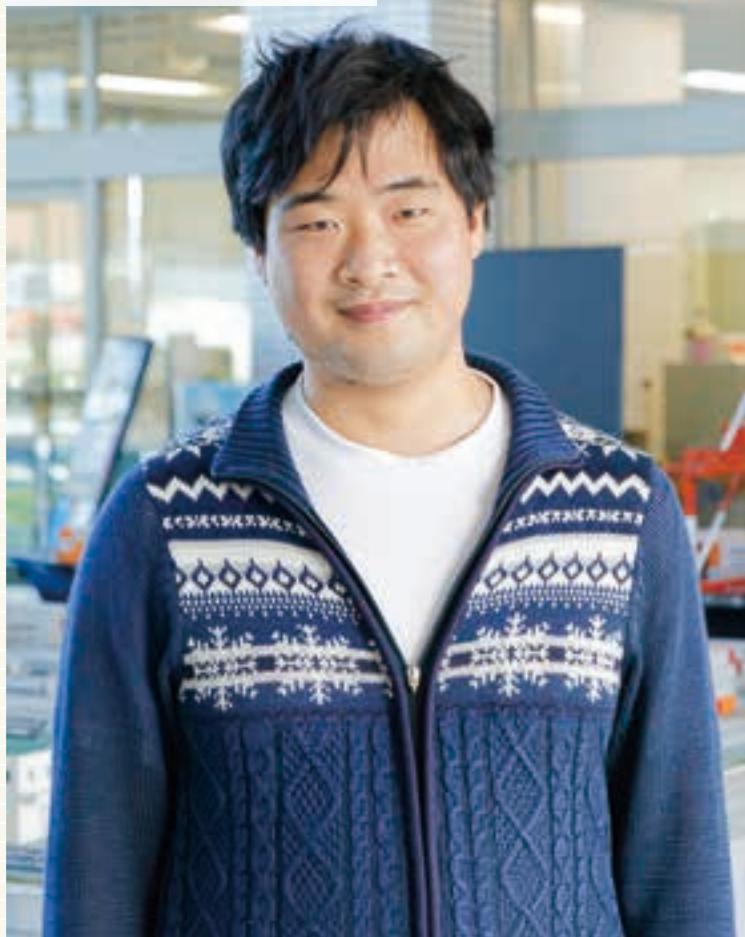
港における荷役作業を安全かつ迅速に指揮、監督する責任者。



真に歩むべき道をここで見つけることができました。

岡本 康平さん

港湾ロジスティクス科 2年
神戸国際大学付属高等学校出身



心理学よりクレーンに自分の未来を見見

大学では心理学を専攻していましたが、自分のやりたいことと違っていたので退学しました。その後は派遣で倉庫業務や引っ越し業をしていましたが、親からこの学校を紹介され、クレーンなどの大型機械の資格を使って働きたいと思い入校しました。

資格のために学科を超えた受講もできる

入校してから1年2か月で、フォークリフト、玉掛け、大型特殊自動車 移動式クレーン 天井クレーン 揚貨装置の資格を取りました。授業では実技教習も学科もしっかりと勉強することができ、この学科のカリキュラムにない資格も、港湾技術科の授業を受けて取りました。希望すれば学科を超えて臨機応変に資格が取れるのもこの学校の魅力です。

目標は「海キリン」の運転

4月からは企業での就労型実習が始まります。すでに内定をいただいている会社での実習で、入校時にその会社のガントリークレーンを見学して憧れています。入社後の目標は、1番大きいガントリークレーン、通称「海キリン」をメインに仕事をすること。実習は夢の実現への第一歩ですね。

資格取得から就職まで、手厚いサポート

この学校は資格取得から就職まで、とにかく面倒見がよく、就職までの道筋をしっかりと描けるところがすごくいいと思います。ぼくのように大学を中退してしばらくブランクがあっても、資格を取っていれば就職もしっかりと決めていけます。先生方はそれぞれ専門的な経験や知識を持った方々なので、どんな質問でもわかりやすく答えていただけるのは、とても大きなメリットです。

▶就職実績

港湾ロジスティクス科では6か月間の就労型実習を実施し、
海運貨物取扱業務、港湾荷役機械のオペレーター、
倉庫管理業務等の職種で活躍しています。

**就職率
100%**

2021年9月修了生実績

過去3年間の就職先（順不同・敬称略）

主に港湾運送業 倉庫業など

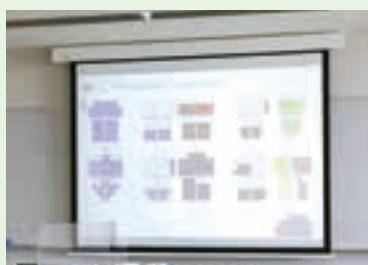
F-LINE（株）

日新港運（株）

住井運輸（株）

日本港運（株）

内外フォワーディング（株）（株）富士オリエンタルヴァンライン



港湾荷役システム実習



玉掛け作業



修了生の活躍事例



日本物流センター株式会社 田中 瞭太郎 さん (23)

高校時代、進路に迷っていた時、港湾関係で働く父と先輩から勧めてもらったことが、入校のきっかけです。

在校中は、他の学校では取得できないような資格や検定を取得できることや皆勤賞をいただいた事が、とてもうれしかったことです。

港湾流通科では、貿易だけでなく物流についても学ぶことができました。業務で実際に使用する書類や単語を授業で習うことができたので、今の仕事を理解しやすく、活かすこともできました。就職活動の際、様々な企業から選ぶことができ、就職がすぐに決まったことも入校してよかったです。

「外貨チーム」を引っ張っていくような人材になりたいです。

これからも様々な仕事にチャレンジし、経験を積んで頑張りたいです。

港湾職業能力開発
短期大学校神戸校 専門課程
港湾流通科
平成28年度 修了

高校生・在校生の皆さんへ

在校中に勉強したことは、必ず仕事で活かせると思います。私自身、今でも授業で使った教科書や資料を、必要に応じて活用しています。在学中にもっと勉強しておけばよかったといつも思っています。港湾短大神戸校では、他の学校では学べないことを沢山学べます。2年間という短い期間ですが、少しでも多くの知識を身に付けてほしいです。

▶就職先企業での活躍

日本物流センター株式会社

[現在港湾短大神戸校の修了生6名が活躍]

日本物流センターの事業内容は、冷蔵冷凍倉庫業、物流センター業です。

関西事業所（兵庫県西宮市）は、農林水産省動物検疫所神戸支所より輸出入における畜産物検査場所としての指定を受けています。畜産物の輸出入において一貫してロスなくスピーディに保税貨物を取り扱っています。



田中 瞭太郎さんの業務

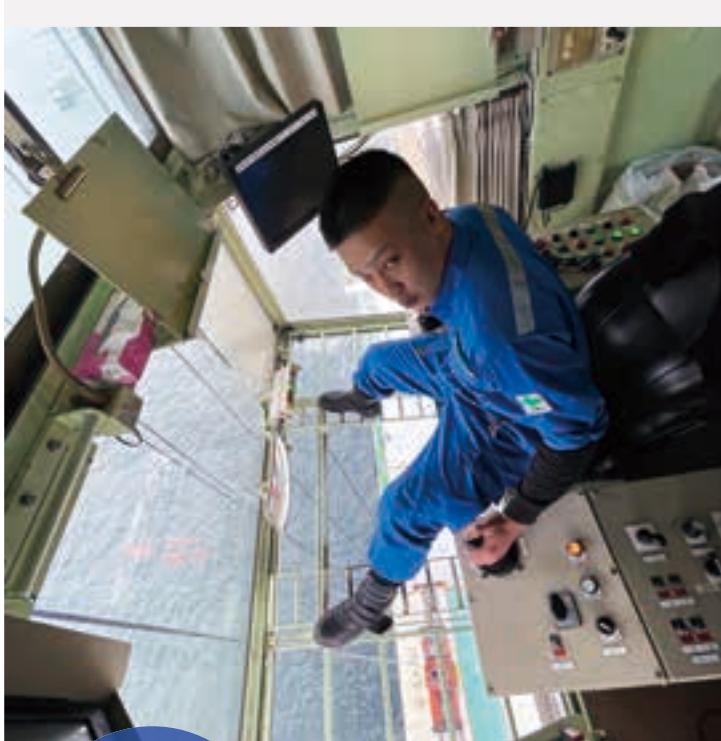


入社後一年間は、現場での作業を中心に商品知識を得たり、作業の工程管理等を担当、二年目からは「外貨チーム」に配属となり、保税貨物の管理、届出業務や輸出入貨物の動物検疫業務の管理を行っています。

上司からの声



ミスが許されない中で、業務に対して積極的に取り組む姿勢が強く、また、本人の前向きな性格もあり、飲み込みも早くチームとして助かっています。今後、チームのまとめ役、他部署との連携など臨機応変に業務に取り組み、会社の将来を担う人物になるよう期待しています。



日本港運株式会社 藤本 鮎斗さん (23)

将来、港でコンテナ等を動かす仕事をしたい僕の希望がかないました !!

港湾短大神戸校を修了した高校の先輩に紹介してもらったことが、入校のきっかけです。

港湾技術科では、港湾業界で働く上で有利な資格や免許は全て取得することができました。また、それ以外にも自分が希望する資格にも挑戦させてもらえたので、自分にとっては、とても自信になりました。

一人前のクレーンマンとして認めてもらえるようになって、自分の活躍の場を広げていきたい !!

クレーンの運転をする機会が少しずつ増えてきています。後輩の指導も安心してさせてもらえるようになりたいと思っています。

国家資格を取得できたことがうれしかった !!

在校中、資格取得に向けて筆記と実技の試験勉強を一生懸命頑張りました。特に、実技の実習については、一生懸命努力すればするほど、自分が上達することが実感でき、とても楽しく取り組むことができました。

港湾職業能力開発
短期大学校神戸校 専門課程
港湾技術科
平成29年度 修了

高校生の皆さんへ

乗り物好きならオススメの学校です。また、少人数制の為、先生との距離感も近くてとても楽しいと思います。

在校生の皆さんへ

取れる資格はできるだけ取得しておいたほうがよいと思います。また、プランを見る勉強もしっかりとしておいてください。

▶就職先企業での活躍

日本港運株式会社

[現在港湾短大神戸校の修了生 29 名が活躍]

日本港運は、昭和 30 年に設立し今年で 67 年目になります。過去の決算に於いて赤字経営になった事は一度もありません。「人づくり」を目標に取り組んでいます。「人づくり」とは、社会人の常識である挨拶や礼儀を自然と行える人になろうという事です。また、専門性の高い「港湾荷役事業」に於いて、技術の伝承や若年者の技術向上にも力を入れています。



藤本 鮎斗さんの業務



倉庫内での手元作業とフォークリフトの運転が主な業務でしたが、最近は、ヤードでのクレーンを運転する機会を多く与えてもらえるようになってきました。

上司からの声



入社した時から元気があって、何事にも興味を持って仕事に取り組んでいました。周りのことにも気遣いができると思います。また、**仕事の段取りも早く覚えて作業がスムーズにできています。**今後は、現場をまとめて引っ張ってしてくれるような人間になって欲しいと思います。



修了生の活躍事例

中島 和樹さん (32) 株式会社神戸埠頭梱包センター

就職活動をしていた時に、「就職率 100%」「無理のない学費」という港湾短大神戸校の広告を見つけたことがきっかけです。

在校中の 1 年半の期間で、港湾の仕事に必要な技能系の資格・免許取得に力を注ぎました。講義をしっかりと聴き、学習する時間が沢山だったので、「しっかり勉強でき」「資格取得ができたこと」が、入校してよかったです。もともと車の運転が好きだったので、色々な荷役機械の操作に楽しく取り組むことができました。クレーンでは荷物を揺らさないこと、フォークリフトでは視野を広く持つことを意識して目視を行い安全運転を心掛けることを学びました。入社して 4 年目になり、港湾の仕事もだんだんと身に付いてきたと感じています。今後の目標は、200t クレーンの運転を任される人材になりたいということです。目標達成の為頑張っていきます。

高校生・在校生の皆さんへ

港湾短大神戸校の在校期間を通して、現在の仕事で必要な資格を取得できました。「しっかり勉強できる場所」なので、自分の希望する資格取得に向けて頑張ってください。

港湾職業能力開発
短期大学校神戸校
日本版デュアルシステム
(専門課程活用型)
港湾口ジスティクス科
平成29年度 修了

▶就職先企業での活躍

株式会社神戸埠頭梱包センター

〔現在港湾短大神戸校の修了生 2 名が活躍〕

株式会社神戸埠頭梱包センターは、昭和 51 年 11 月 20 日、神戸埠頭梱包団地協同組合及び組合員の出資により設立され、今年で 46 年目を迎えます。以来、港湾運送事業法による沿岸荷役作業・貨物利用運送事業法による貨物利用運送事業・保税地域内の貨物管理を通して、輸出入貨物の輸送・梱包・船積みの一貫取扱を行っています。輸出大型機械が中心で年間 15 万 t の総貨物取扱量です。

中島 和樹さんの業務

大型でしかも精密な機械を中心とした海外への輸出入貨物の保管管理、バンニング作業に従事しています。フォークリフトでの作業以外に、50t クレーンでの貨物の積み込みも担当しています。

上司からの声

入社して 4 年目に入り、港湾の仕事を覚えてきてくれています。後輩も増え、日々の仕事を通して新人の育成もお願いしています。若手社員の中心的な役割を担う人材として活躍してくれる事を期待しています。





キャリア支援

学生一人ひとりの希望と夢を叶えるため、企業の選択から企業研究・採用試験まで就職活動について、就職アドバイザーと担任がしっかりとサポートします。



就職実績

当校には毎年、港湾・物流関係企業からの求人があります。当校は平成10年に開校していますが、昭和50年から平成10年までは高等職業訓練校として、港湾で働く人材の育成を行ってきました。昭和50年から約40年という年月をかけ、港湾企業から信頼を得てきており、現在も港湾業界を担う人材を送り出しています。



キャリア形成教育

当校のカリキュラムには、「職業社会概論」「キャリア形成概論」といった必須科目があり、就職支援だけでなく、社会人としての役割を理解し、社会的・職業的に自立できる人材育成を目指しています。

就職支援・進路相談

当校では、就職アドバイザーと担任が中心となり、進路相談や、企業の選び方や履歴書の書き方、面接試験対策等の就職支援を個別に行ってています。

また、継続的に港湾・物流関係企業の求人ニーズを調査し、新たな求人企業の開拓も行っています。

企業見学・就職講話

1年次後期には、職業選択に役立てる為に、業界や企業への理解や実際の仕事内容の理解を深める授業として、複数の企業見学や修了生による就職講話を実施しています。



授業風景

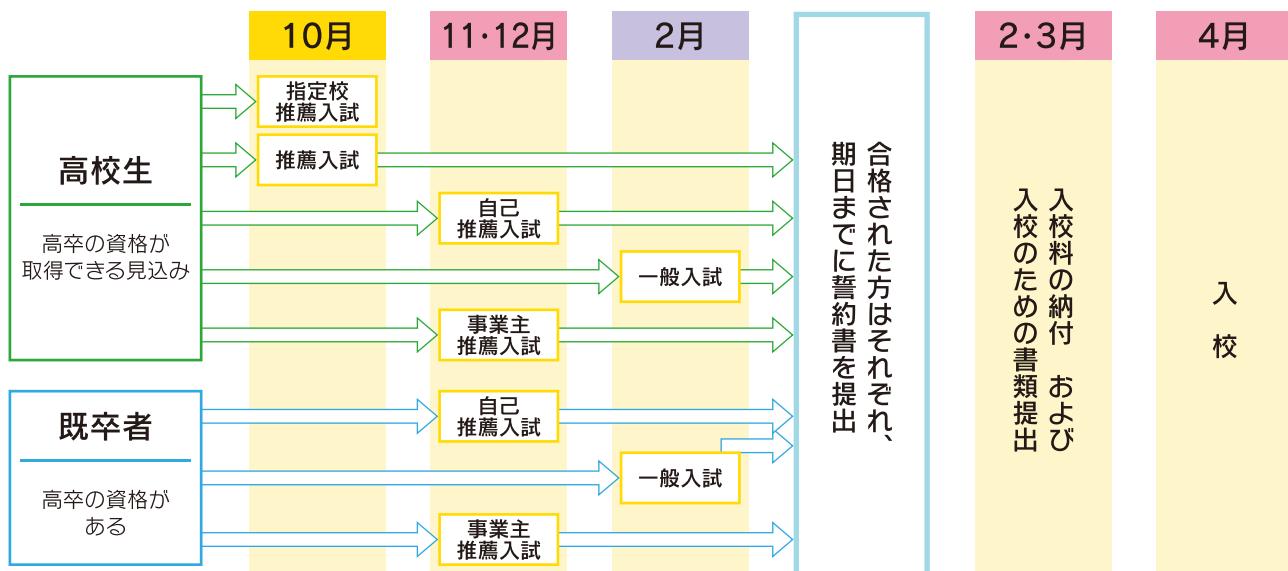


企業見学

入校までの流れ

入校試験の実施回数が多く、複数回チャレンジできるのも特徴です。
入校までの流れや入試試験スケジュールについて紹介します。

現在高校在学中の方とすでに高校を卒業している方とでは、受験できる入試種類が異なります。
応募期間が異なる入試には複数回チャレンジできます。【応募期間についてはP.24～25参照】



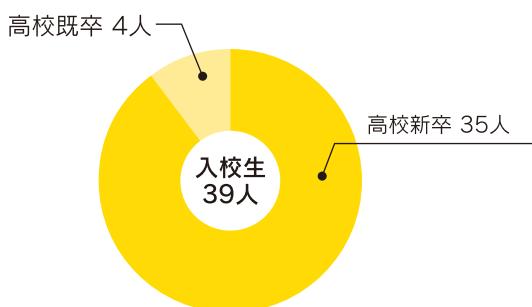
入校状況

2021年度 応募・入校状況

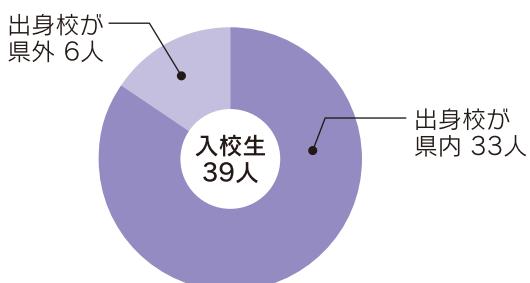
	定員	応募者数	合格者数	入校者数	応募倍率
港湾流通科	20人	17人	18人	17人	0.85倍
港湾技術科	20人	26人	23人	22人	1.30倍
港湾ロジスティクス科	12人	4人	4人	4人	0.33倍

※応募者数には、第一志望科のみを計上しています。合格者数には、第二志望科での合格者も含まれます。
※港湾ロジスティクス科は、R3.10月の入校実績です。

2021年度 4月入校生の新卒・既卒状況



2021年度 4月入校生の県内・県外割合



開校以来の応募・入校状況

	応募者数	入校社数
港湾流通科	659人	517人
港湾技術科	686人	537人
港湾ロジスティクス科	52人	49人

※開校以来の応募・入学数には旧物流技術科、旧港湾・物流科の人数を含みます。

※港湾ロジスティクス科は、R3.10月の入校分までを含みます。

出身校

県内高等学校

相生学院高等学校	神戸北高等学校	神港学園高等学校
明石清水高等学校	神戸弘陵学園高等学校	神港橘高等学校
明石商業高等学校	神戸国際大学附属高等学校	青雲高等学校
芦屋学園高等学校	神戸鈴蘭台高等学校	滝川高等学校
市川高等学校	神戸第一高等学校	西宮甲山高等学校
錦城高等学校	神戸高塚高等学校	東灘高等学校
香住高等学校	神戸野田高等学校	兵庫工業高等学校
神戸甲北高等学校	神戸村野工業高等学校	摩耶兵庫高等学校

県外高等学校

高知海洋高等学校	島根中央高等学校	YMCA学院高等学校
向陽台高等学校	桃山学院高等学校	八頭高等学校

Q 理科系と文科系、どちらの学生が向くのでしょうか？

A 理科系・文科系にこだわる必要はありません。実学融合の理念の下、当校のカリキュラムは実験・実習を中心に、港湾・物流業界で働く際に必要とされる知識・技術を身につけることを第一としています。

そのため、専門科目においても理科系の内容から文科系の内容まで、分野も港湾・物流をはじめ、制御・情報通信などの関連分野に至るまで幅広く設けられています。何よりもまず、港湾・物流業界の仕事に興味があることが一番大切です。

Q 授業時間の構成、修了要件はどうなっていますか？

A 修業期間は2年間、授業時間は1時限100分です。土曜・日曜・祝日の授業はありません。

修了するためには2年間 在学し、かつ以下の全ての要件を満たす必要があります。

- 出席時間がすべての学科・実技授業ともに80%以上であること
- すべての必修科目について単位を修得し、かつ合計125単位以上の単位を修得していること

Q 4月入校の入校試験において併願受験は可能ですか？

A 指定校推薦入試、推薦入試では他の大学、専門学校等の併願はできません。自己推薦入試、一般入試では他校の併願を認めています。

港湾流通科と港湾技術科の併願においては、推薦入試・自己推薦入試および一般入試において可能です。

さらに一般入試では、当校の港湾流通科と港湾技術科の他に、港湾職業能力開発短期大学横浜校の港湾流通科と物流情報科を加えた4科を同時に併願することが可能です。

Q 4月入校の一般入試における複数科の併願の場合の受験科目は？

A 一般入試において、港湾流通科と港湾技術科または物流情報科を併願する場合は英語・数学の2科目を受験することが必要です。

神戸・横浜両校の港湾流通科のみを併願する場合は英語、港湾技術科と物流情報科のみを併願する場合は英語と数学を受験してください。

Q オープンキャンパスに参加したいのですが…

A 電話、FAX、メール（ホームページにメニュー有）のいずれかの方法で事前申し込みをしてください。また進学サイト（スタディサプリ、マイナビ）からもお申し込み可能です。お申し込みは随時受付中です。

オープンキャンパスでは、概要説明だけでなく、フォークリフトやクレーンの操作体験、貿易事務のパソコン操作体験等も予定しています。また、ご家族の方の同伴も可能です。

日程についてはP.29をご参照ください。

Q 日本学生支援機構の奨学金は利用できますか？

A 当校は日本学生支援機構の奨学金制度の対象校ではありませんので、利用できません。

利用できる融資制度については、P.26をご参考ください。

Q 10月入校の港湾ロジスティクス科と4月入校の科に違いはありますか？

A 港湾ロジスティクス科はデュアルシステム訓練を採用しています。デュアルシステム訓練とは、学校内の教育訓練に加え、企業での就労型実習（雇用契約有）を実施することにより、企業ニーズに即応した実践力を身につける教育訓練システムです。4月入校の港湾流通科・港湾技術科には企業実習（1週間程度）はありますが、就労型実習はありません。

教育訓練内容以外の違いとして、港湾ロジスティクス科は学割が適用されません。

Q 港湾ロジスティクス科は9月修了ですが、就職の時期はどうなりますか？

A 港湾ロジスティクス科は最後の半年（2年次の4月から9月末）は、企業にて就労型実習を行います。この間企業との雇用契約を結び、修了後（就労型実習終了後）も、その企業に継続して就労します。

入校試験スケジュール

入校試験募集要項は、当校ホームページから、またはお電話でご請求ください。
※詳細は、各入校試験募集要項にてご確認ください。

港湾短大神戸校



TEL: 078-303-7326

4月
入校

対象

港湾流通科

港湾技術科

指定校推薦入校試験（専願）

令和5年4月入校

当校が指定する学校教育法に基づく高等学校を令和5年3月に卒業見込みの方で、かつ本校への入校意思が強く、高等學校長が責任を持って推薦できる方。また以下の要件を満たすことが条件となります。

応募資格

- ① 学業成績が優秀な方（調査書全体の評定平均値が3.3以上）
- ② 高等学校1・2学年 在学時の欠席日数が年間10日以内
- ③ 令和5年4月1日現在で年齢が23歳以下の方

試験日

令和4年10月22日（土）

応募期間

令和4年10月1日（土）から10月14日（金）

試験内容

面接・書類審査

合格発表

令和4年11月1日（火）発送の郵便にて通知および当日10時にホームページに掲載

推薦入校試験（専願）

令和5年4月入校

応募資格

学校教育法に基づく高等学校を令和5年3月に卒業見込みの方で、かつ本校への入校意思が強く、高等學校長が責任を持って推薦できる方。また、調査書全体の評定平均値が2.5以上の方。

試験日

令和4年10月21日（金）

応募期間

令和4年10月1日（土）から10月14日（金）

試験内容

港湾流通科 面接・英語小テスト・書類審査 港湾技術科 面接・数学小テスト・書類審査

合格発表

令和4年11月1日（火）発送の郵便にて通知および当日10時にホームページに掲載

第1回自己推薦入校試験

令和5年4月入校

応募資格

学校教育法に基づく高等学校を卒業した方（令和5年3月卒業見込みの方を含む）、またはこれと同等以上の学力を有すると認められた方。

試験日

令和4年11月19日（土）

応募期間

令和4年10月15日（土）から11月9日（水）

試験内容

港湾流通科 面接・英語小テスト・小論文・書類審査 港湾技術科 面接・数学小テスト・小論文・書類審査

合格発表

令和4年11月29日（火）発送の郵便にて通知および当日10時にホームページに掲載

第2回自己推薦入校試験

令和5年4月入校

応募資格

学校教育法に基づく高等学校を卒業した方（令和5年3月卒業見込みの方を含む）、またはこれと同等以上の学力を有すると認められた方。

試験日

令和4年12月10日（土）

応募期間

令和4年11月10日（木）から12月1日（木）

試験内容

港湾流通科 面接・英語小テスト・小論文・書類審査 港湾技術科 面接・数学小テスト・小論文・書類審査

合格発表

令和4年12月16日（金）発送の郵便にて通知および当日10時にホームページに掲載

事業主推薦入校試験

令和5年4月入校

学校教育法に基づく高等学校を卒業した方（令和5年3月卒業見込みの方を含む）、またはこれと同等以上の学力を有すると認められた方で、次の要件のいずれにも該当する事業所に入校時点に在職し、かつ所属事業主が推薦できる方。

応募資格

- ① 雇用保険適用事業所であること
- ② 事業主が出願者について当該事業所の従業員であると証明できること
- ③ 入校から修了まで、事業主が出願者に対する継続雇用の責任を有していること

※出願を希望される方は事前に当校へご相談願います。

試験日 令和4年12月10日（土）

応募期間 令和4年11月10日（木）から12月1日（木）

試験内容 港湾流通科 面接・英語小テスト・小論文・書類審査 港湾技術科 面接・数学小テスト・小論文・書類審査

合格発表 令和4年12月16日（金）発送の郵便にて通知および当日10時にホームページに掲載

一般入校試験

令和5年4月入校

応募資格

学校教育法に基づく高等学校を卒業した方（令和5年3月卒業見込みの方を含む）、またはこれと同等以上の学力を有すると認められた方。

試験日 令和5年2月2日（木）

応募期間 令和5年1月4日（水）から1月25日（水）

試験内容

- 港湾流通科 英語（コミュニケーション英語Ⅰ（リスニング含まず））
港湾技術科 英語（コミュニケーション英語Ⅰ（リスニング含まず））、数学（数学Ⅰ）

合格発表

令和5年2月14日（火）発送の郵便にて通知および当日10時にホームページに掲載するとともに、港湾職業能力開発短期大学校神戸校および横浜校にて掲示します。

10月 入校

対象

港湾ロジスティクス科

入校試験

令和4年10月入校

応募資格

学校教育法に基づく高等学校を卒業した方、またはこれと同等以上の学力を有すると認められた方で、年齢が概ね55歳未満の方。さらに修了後は常用雇用への就職を希望する方。

試験内容 面接および書類審査

第1回

試験日 令和4年6月30日（木）

応募期間 令和4年6月6日（月）から6月24日（金）

合格発表 令和4年7月7日（木）発送の郵便にて通知

第3回

試験日 令和4年8月25日（木）

応募期間 令和4年6月6日（月）から8月12日（金）

合格発表 令和4年9月1日（木）発送の郵便にて通知

第2回

試験日 令和4年7月31日（日）

応募期間 令和4年6月6日（月）から7月22日（金）

合格発表 令和4年8月8日（月）発送の郵便にて通知

第4回

試験日 令和4年9月22日（木）

応募期間 令和4年6月6日（月）から9月15日（木）

合格発表 合格発表令和4年9月26日（月）
発送の郵便及び電話にて通知

4月入校

入校時に
必要経費港湾流通科
港湾技術科

入校料

169,200円

授業料 前期・後期の2回納入

195,000円/半年

教科書・作業服代 約40,000円

訓練生総合保険 15,850円/2年間

オンライン授業の経費

使用する端末（パソコン）は当校から貸出しますが、通信環境（通信費自己負担）を用意していただく必要があります。

10月入校

入校時に
必要経費

港湾ロジスティクス科

入校料

授業料 前期・後期の2回納入

無料**195,000円/半年**

教科書・作業服代 約40,000円

訓練生総合保険 12,200円/1年6か月

オンライン授業の経費

使用する端末（パソコン）は当校から貸出しますが、通信環境（通信費自己負担）を用意していただく必要があります。

学費の援助について

入校料の延納・減免

経済的理由で入校料の納付が困難と認められる学生を対象に入校料の延納・減免制度があります。

※申請を行っても必ずしも延納・減免が承認されるとは限りません。

延 納 経済状況などの基準を満たした場合に、入校料の延納申請を行うことができます。

授業料の分納・延納・減免

経済的理由で授業料の納付が困難と認められる学生を対象に、授業料の分納・延納・減免制度があります。

分 納 月1回の分割納付とし、最大3分割で納付することができます。

延 納 納付期限内の希望指定日まで遅延して一括納付することができます。

※入校料及び授業料の減免制度については、P27 参照してください。

融資制度

貸与形式の融資制度として、下記2種類のものがご利用できます。なお、給付形式の奨学金制度はありません。

・技能者育成資金融資制度（年利2%）

厚生労働省が設けている制度で、以下の①から③が借入要件となっています。

①満18歳以上 ②校長が成績優秀と認め推薦すること ③父母の直近1年間の所得が基準以下であること

融資の上限額は1年当たり自宅通学生は60万円、自宅外通学生は69万円です。

返済は本校修了後10年間を限度として返済することとなっています。

詳しくは厚生労働省のページhttps://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kouyou_roudou/shokugyounouryoku/training_worke/gijyutsusya.htmlをご覧ください。

・日本政策金融公庫教育一般貸付（年利1.65%令和4年2月1日現在）

国が日本政策金融公庫を通じて行っている教育ローンで、融資の上限額は一人当たり350万円、返済期限は15年内です。

詳しくは日本政策金融公庫のページ<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>をご覧ください。

減免制度について

▶ 減免後の入校料・授業料（年額）

区分 科目	第1区分 (全額免除)		第2区分 (第1区分の2/3免除)		第3区分 (第1区分の1/3免除)	
	入校料	授業料(年額)	入校料	授業料(年額)	入校料	授業料(年額)
専門課程 港湾流通科 港湾技術科	0円	0円	56,400円	130,000円	112,800円	260,000円
専門課程活用型 デュアル システム 港湾ロジスティクス科		0円		130,000円		260,000円

※授業料の減免は学年を前期と後期の2回に分けての申請となります。上記の表の減免後の金額は、連続して該当区分に認定された場合の金額となります。

※入校料は入学年の前期分の申請時ののみの対象となります。

※詳しい認定要件は下記をご確認ください。なお、申請時の状況（新規または継続）等によって書類が異なります。

▶ 認定要件（参考）

以下の①から③の要件を全て満たす必要があります。

（例）入学後の前期（1回目）の申請時

①国籍・在留資格等に関する要件

次のいずれかに該当すること。

ア 日本国籍を有する者

イ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法（平成三年法律第七十一号）に定める特別永住者として本邦に在留する者

ウ 出入国管理及び難民認定法（昭和二十六年政令第三百十九号）別表第二の永住者、日本人の配偶者又は永住者の配偶者等の在留資格をもって本邦に在留する者

エ 出入国管理及び難民認定法（昭和二十六年政令第三百十九号）別表第二の定住者の在留資格をもって本邦に在留する者であって、将来永住する意思があると当校の長が認めた者

※留学生（「留学」の在留資格を持つ者）については対象外となります。

②学業成績等に関する要件

次のいずれかに該当すること。

ア 高校等の評価平均値が3.5以上であること

イ 入校試験の成績が上位2分の1以上であること

ウ 高校卒業程度認定試験の合格者であること

エ 学修計画書を求め、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が確認できること

③家計の経済状況に関する要件

次のア及びイに掲げる基準を満たすこと。

ア 収入に関する基準

学生及びその生計維持者のそれぞれの「市町村民税の所得割額」を合算した額（減免額算定基準額）が下表のいずれかの区分に該当すること。（政令指定都市は別途算定基準を適用）

区分	減免額算定基準額	減免額
第1区分	100円未満	全額（上限の範囲内）
第2区分	100円以上～25,600未満	第1区分の減免額の2/3の金額
第3区分	25,600円以上～51,300未満	第1区分の減免額の1/3の金額

イ 資産に関する基準

学生及び生計維持者の保有する資産の合計額が、以下の基準額に該当すること。

[基準額]

●生計維持者が2人の場合：2,000万円未満

●生計維持者が1人の場合：1,250万円未満

ここで言う資産とは次のものを指し、その確認については申請者の自己申告によるものです。

（資産…現金、預貯金、有価証券、投資信託、貴金属等）

※申請者の家族構成等によって提出資料が異なります。

※申請したことで必ずしも認定されるとは限りません。

未来の自分に つながるチャレンジを！

“確かなみらいづくり”を応援します！

皆さんこんにちは。

神戸といえば、どのようなイメージを思い浮かべますか？

「みなとまち神戸」と呼ばれるように、古くから海運業が盛んで、貿易や海上交通の要衝として発展してきた、日本を代表する港町の一つです。近年では、ファッションや食料品ともに「おしゃれな街」としてのイメージや観光地としても人気のある街となっています。

本校は、その「みなと」に浮かぶ神戸ポートアイランド内に港湾・物流業界に必要とされる人材を育成すべく、厚生労働省が所管する学校として昭和50年（1975年）に創設されました。その後、平成10年（1998年）から短期大学となり、横浜校とともに、貿易立国日本の経済発展に貢献しています。

さて、皆さんは「港湾のしごと」について、どのようなイメージを持っていますか？

港湾のしごとには、貿易に係る仕事があります。貿易は国同士の間で行われる商品の売買のことで、多くの書類を作成する必要があります。このような仕事を貿易事務と呼びますが、本校では、港湾流通科で学びます。また、貿易には商品を運ぶことが必要です。このことを物流といいますが、輸送に必要な技能・技術を港湾技術科で学びます。この両方を学んだ上で、企業実習で業務を経験し、就職へと導く港湾ロジスティクス科もあります。

このように港湾のしごとは、貿易立国日本にとって欠かすことのできないもので、港湾・物流業界がその仕事を担っています。

皆さんは、これまで学んできたことの上に、将来の学びを考え、未来を形成していきます。その学びが、どのような仕事につながるのか、その答えが本校にはあります。新たな世界へ踏み出し、自分が輝ける未来を自身の手でつかんでください。

港湾職業能力開発短期大学校神戸校

校長 吉野 恵樹

Open Campus

当校への入校を
希望される方は、
ぜひオープンキャンパスに
ご参加ください！



開催日時 13:00～15:00(受付12:30～)

3/13(日)

6/12(日)

7/10(日)

7/31(日)

8/21(日)

9/11(日)

11/13(日)

全7回開催

内 容

※複数科の体験をご希望される方は、
オープンキャンパスに複数回ご参加いただけますようお願いします。

港湾の仕事について・当校の概要・各科の概要・
体験実習・入試情報

港湾流通科

港湾技術科

港湾ロジスティクス科

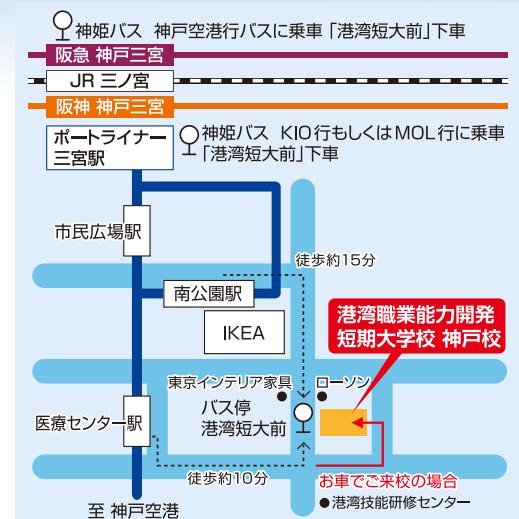
の3班に分かれて行います。

申込方法

事前のお申し込み制

電話・FAXまたは、メール(HPにメニュー有り)にて
受付しております。

アクセス



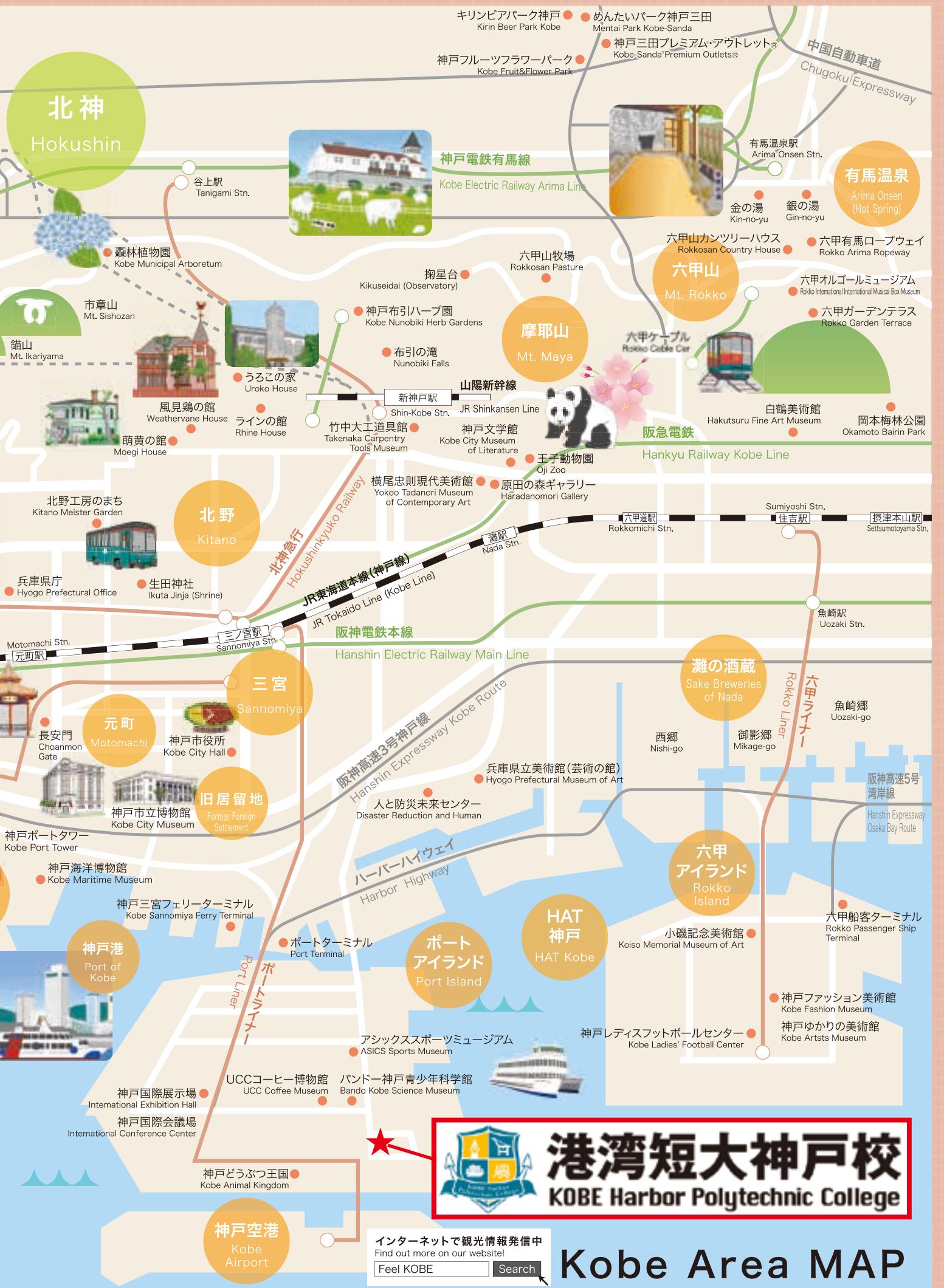
ポートライナー（神戸新交通）

乗車駅 三宮
行き先 「医療センター」駅または「南公園」駅
所要時間 乗車とともに約13分、医療センターから徒歩10分、
南公園から徒歩15分

神姫バス

- 「三宮駅前」…神戸阪急(旧そごう神戸店)の北側、
(ポートアイランド方面のバス)Y5番乗り場から乗車、
'MOL行'または'KIO行'～「港湾短大前」下車すぐ
- 「地下鉄三宮駅前」…JR三ノ宮駅中央口の北側、
(神戸空港方面のバス)N4番乗り場から乗車、
'港湾短大前'下車すぐ
- 所要時間 バス約20分







厚生労働省所管 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部
港湾職業能力開発短期大学校 神戸校
〒650-0045 神戸市中央区港島8-11-4 TEL 078-303-7326 FAX 078-303-7335

港湾短大神戸校

WEBサイトをチェック! →

